



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行
 コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石丸 文男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 井田 修一
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0852-55-1000

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	73,662	3.7	13,448	△18.5	9,268	△19.3
2018年3月期第3四半期	71,027	0.2	16,519	△11.9	11,493	△6.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △1,467百万円 (—%) 2018年3月期第3四半期 19,103百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	59.36	59.20
2018年3月期第3四半期	73.67	73.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	5,724,446	356,898	6.2
2018年3月期	5,548,604	362,415	6.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 355,225百万円 2018年3月期 360,668百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	7.00	—	19.00	26.00
2019年3月期	—	7.00	—		
2019年3月期(予想)				19.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	△0.8	19,300	△2.8	13,200	△3.5	84.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当行は、2019年1月25日開催の取締役会決議に基づき、2019年2月に自己株式の取得を予定しております。
 連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	156,977,472 株	2018年3月期	156,977,472 株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	806,698 株	2018年3月期	921,843 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	156,130,807 株	2018年3月期3Q	155,995,233 株

(注)2018年3月期及び2019年3月期3Qの期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当行株式数(574,000株及び537,700株)を含めております。

また、2018年3月期3Q及び2019年3月期3Qの期中平均株式数(四半期累計)を算定するにあたり、株式給付信託(BBT)が保有する当行株式の期中平均株式数(584,621株及び552,880株)を控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1)利益の状況(連結)	8
(2)利益の状況(単体)	8
(3)預金・貸出金・有価証券の状況(単体)	9
(4)リスク管理債権(単体)	9
(5)金融再生法開示債権(単体)	9
(6)有価証券の評価差額(連結)	10
(7)自己資本比率(国内基準)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の連結経営成績としては、資金利益と役員取引等利益がそれぞれ1億円増加したほか、営業経費が1億円減少しました。有価証券関係損益は、市場動向や投資環境を踏まえた機動的な運用を行った結果、債券関係損益が25億円減少し、株式等関係損益が23億円増加しました。また、与信費用は個別貸倒引当金繰入額の増加を主因に不良債権処理額が増加したことなどから、28億円増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期連結累計期間比30億円減少の134億円(通期業績予想比進捗率69.6%)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億円減少の92億円(通期業績予想比進捗率70.2%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産5兆7,244億円、純資産3,568億円となりました。主要勘定残高としては、預金等(譲渡性預金を含む)は、個人預金が引き続き順調に推移したものの、法人預金、公金預金、金融機関預金が減少した結果、3兆9,481億円(前連結会計年度末比1,134億円減少)となりました。貸出金は、住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したほか、法人向け貸出も増加したことなどから3兆291億円(同455億円増加)となりました。有価証券は、債券の償還等により、1兆6,343億円(同2,130億円減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年3月期第3四半期までの業績は概ね順調に推移しており、2018年11月12日に公表した2019年3月期の通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
現金預け金	565,961	920,490
コールローン及び買入手形	3,718	1,221
買入金銭債権	10,229	11,621
商品有価証券	117	94
金銭の信託	4,000	4,015
有価証券	1,847,414	1,634,398
貸出金	2,983,603	3,029,127
外国為替	4,556	4,263
リース債権及びリース投資資産	27,177	28,183
その他資産	82,772	72,006
有形固定資産	36,496	36,178
無形固定資産	2,427	3,008
退職給付に係る資産	-	486
繰延税金資産	269	223
支払承諾見返	14,720	16,402
貸倒引当金	△34,834	△37,226
投資損失引当金	△26	△49
資産の部合計	5,548,604	5,724,446
負債の部		
預金	3,989,404	3,883,657
譲渡性預金	72,190	64,500
コールマネー及び売渡手形	35,292	424,083
売現先勘定	20,882	-
債券貸借取引受入担保金	517,951	471,382
借入金	451,050	448,048
外国為替	24	74
その他負債	63,251	44,343
賞与引当金	1,037	-
退職給付に係る負債	11,383	10,514
株式給付引当金	211	280
役員退職慰労引当金	116	90
睡眠預金払戻損失引当金	388	336
その他の偶発損失引当金	865	974
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	5,088	565
再評価に係る繰延税金負債	2,328	2,293
支払承諾	14,720	16,402
負債の部合計	5,186,189	5,367,547

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	21,381	21,381
利益剰余金	267,604	272,862
自己株式	△697	△607
株主資本合計	308,993	314,342
その他有価証券評価差額金	53,227	41,849
繰延ヘッジ損益	25	△15
土地再評価差額金	2,892	2,822
退職給付に係る調整累計額	△4,470	△3,773
その他の包括利益累計額合計	51,674	40,883
新株予約権	349	292
非支配株主持分	1,396	1,379
純資産の部合計	362,415	356,898
負債及び純資産の部合計	5,548,604	5,724,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
経常収益	71,027	73,662
資金運用収益	46,605	46,952
(うち貸出金利息)	24,352	24,570
(うち有価証券利息配当金)	19,595	17,575
役務取引等収益	8,297	8,564
その他業務収益	13,368	13,109
その他経常収益	2,755	5,036
経常費用	54,507	60,213
資金調達費用	7,324	7,505
(うち預金利息)	3,447	4,312
役務取引等費用	2,957	3,095
その他業務費用	12,332	15,392
営業経費	30,819	30,688
その他経常費用	1,073	3,530
経常利益	16,519	13,448
特別利益	8	89
固定資産処分益	8	89
特別損失	124	200
固定資産処分損	17	14
減損損失	107	186
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	16,403	13,336
法人税、住民税及び事業税	4,449	4,355
法人税等調整額	460	△345
法人税等合計	4,910	4,009
四半期純利益	11,493	9,326
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,493	9,268

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	11,493	9,326
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,777	△11,450
繰延ヘッジ損益	54	△40
退職給付に係る調整額	777	697
その他の包括利益合計	7,609	△10,793
四半期包括利益	19,103	△1,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,053	△1,452
非支配株主に係る四半期包括利益	49	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

一部の連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 利益の状況（連結）

連結ベースの経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
経常収益	71,027	73,662	2,635	95,000
経常利益	16,519	13,448	△ 3,071	19,300
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	11,493	9,268	△ 2,225	13,200

(注) 「(参考)通期予想計数(自2018年4月1日 至2019年3月31日)」は、2018年11月12日に公表したものであります。

(2) 利益の状況（単体）

当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比33億円減少の127億円となりました。これは、役務取引等利益や株式等関係損益が増加したものの、資金利益や債券関係損益が減少したほか、経費や与信費用が増加したことなどによるものであります。また、四半期純利益は23億円減少の88億円となりました。なお、2018年11月12日に公表した2019年3月期の通期業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
経常収益	58,544	61,030	2,486	78,900
業務粗利益	42,880	40,151	△ 2,729	
資金利益	39,752	39,584	△ 168	
役務取引等利益	4,395	4,525	130	
その他業務利益	△ 1,267	△ 3,959	△ 2,692	
うち債券関係損益	△ 1,537	△ 4,104	△ 2,567	
経費	27,442	27,716	274	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	223	964	741	
業務純益	15,214	11,470	△ 3,744	17,000
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	15,437	12,434	△ 3,003	
コア業務純益(除く債券関係損益)	16,975	16,539	△ 436	22,400
臨時損益	876	1,319	443	
うち不良債権処理額 (B)	△ 83	2,504	2,587	
うち個別貸倒引当金繰入額	△ 151	2,279	2,430	
うち貸倒引当金戻入益 (C)	-	-	-	
うち株式等関係損益	1,734	4,035	2,301	
経常利益	16,089	12,789	△ 3,300	19,000
特別損益	△ 123	△ 105	18	
税引前四半期純利益	15,966	12,683	△ 3,283	
法人税等 (注) 2.	4,722	3,820	△ 902	
四半期(当期)純利益	11,243	8,862	△ 2,381	13,200
《参考》与信費用 (A) + (B) - (C)	139	3,469	3,330	

(注) 1. 「(参考)通期予想計数(自2018年4月1日 至2019年3月31日)」は、2018年11月12日に公表したものであります。

2. 法人税等=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

(3) 預金・貸出金・有価証券の状況（単体）

2018年12月末の預金は法人預金・公金預金が減少したものの、個人預金・金融機関預金の増加により、前年同四半期末比155億円増加し、3兆8,997億円となりました。なお、譲渡性預金を含めた預金等では96億円減少し、3兆9,642億円となりました。貸出金は個人向け・法人向けともに増加したことから、全体では1,206億円増加し、3兆566億円となりました。また、有価証券は投資信託等が増加したものの、国債や外国証券等の減少から、全体では2,515億円減少し、1兆6,356億円となりました。

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年12月末	2018年12月末	増 減	2018年9月末
預金等	3,973,921	3,964,283	△ 9,638	3,941,712
預金	3,884,261	3,899,783	15,522	3,850,212
譲渡性預金	89,660	64,500	△ 25,160	91,500
貸出金	2,935,958	3,056,642	120,684	3,036,341
うち消費者ローン	691,998	748,312	56,314	732,707
住宅ローン	593,198	646,003	52,805	630,751
その他ローン	98,800	102,308	3,508	101,956
有価証券	1,887,201	1,635,631	△ 251,570	1,697,591

(ご参考) 預り資産残高

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年12月末	2018年12月末	増 減	2018年9月末
当行グループの預り資産残高	349,176	363,710	14,534	363,740
当行の預り資産残高	267,067	259,822	△ 7,245	264,747
公共債	22,310	19,843	△ 2,467	20,717
投資信託	83,083	71,475	△ 11,608	77,259
年金保険	161,672	168,503	6,831	166,770
ごうぎん証券の預り資産残高	82,109	103,887	21,778	98,992

(注) 年金保険は、一時払個人年金保険の販売累計額を記載しております。

(4) リスク管理債権（単体）

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年12月末	2018年12月末	増 減	2018年9月末
破綻先債権額	3,146	2,338	△ 808	2,180
延滞債権額	40,827	39,759	△ 1,068	38,438
3カ月以上延滞債権額	-	418	418	-
貸出条件緩和債権額	11,503	14,504	3,001	13,161
リスク管理債権額(合計)	55,477	57,021	1,544	53,780
貸出金に占める割合(%)	1.88	1.86	△ 0.02	1.77

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(5) 金融再生法開示債権（単体）

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年12月末	2018年12月末	増 減	2018年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,432	14,944	512	13,766
危険債権	30,339	27,602	△ 2,737	27,261
要管理債権	11,503	14,922	3,419	13,161
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	56,275	57,469	1,194	54,189
総与信に占める割合(%)	1.87	1.82	△ 0.05	1.73
正常債権	2,950,650	3,085,656	135,006	3,063,471
総与信(合計)	3,006,926	3,143,126	136,200	3,117,660

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(6) 有価証券の評価差額（連結）

2018年12月末のその他有価証券の評価差額は、株式及びその他（投資信託・外国証券）で減少したことなどから、前年同四半期末比292億円減少の602億円となりました。

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

	2017年12月末				2018年12月末				2018年9月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	18,163	895	941	45	15,484	602	703	100	16,151	706	781	75
株式	663	336	355	18	526	209	228	18	639	322	328	6
債券	11,552	438	442	3	9,131	376	377	0	9,325	340	347	7
国債	8,000	383	383	—	6,079	326	326	—	6,257	303	303	—
地方債	2,017	27	31	3	1,915	25	26	0	1,910	15	22	6
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	1,534	27	27	0	1,136	24	24	0	1,158	21	21	0
その他	5,947	119	143	23	5,826	16	97	81	6,186	43	105	61

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

	2017年12月末				2018年12月末				2018年9月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	497	△ 2	0	2	634	△ 2	0	2	598	△ 3	0	4

(7) 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。